記者発表資料

令和６年３月６日
国土交通省 東北地方整備局
岩手河川国道事務所

「国道４号 北上（きたかみ）拡幅」
令和６年３月９日（土）に４車線区間が延伸

国土交通省が事業を進めてまいりました国道４号北上（きたかみ）拡幅（延長１２．２ｋｍ）のうち、洞泉寺前（どうせんじまえ）交差点～南部（なんぶ）工業団地口交差点間の延長０．５ｋｍについて、令和６年３月９日（土）に４車線で通行可能となりますのでお知らせいたします。

《今回の開通による主な整備効果》
〇交通の円滑化が図られ、沿線自治体の産業活性化を支援
〇混雑緩和により、交通事故の減少に期待

１．日　時：令和６年３月９日（土）　午前７時
※天候等の理由により日時に変更が生じる可能性があります。
※車線切替の際一時的に通行規制を行いますので、交通誘導員の指示に従い通行されますようお願いいたします。

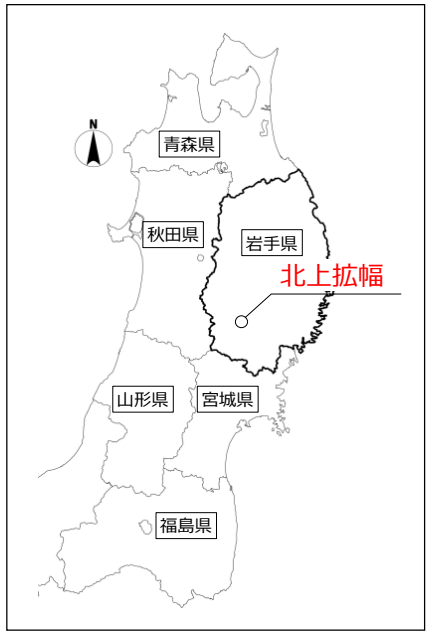
２．区　間：洞泉寺前（どうせんじまえ）交差点～南部（なんぶ）工業団地口交差点
（延長 0.5km）【別紙参照】

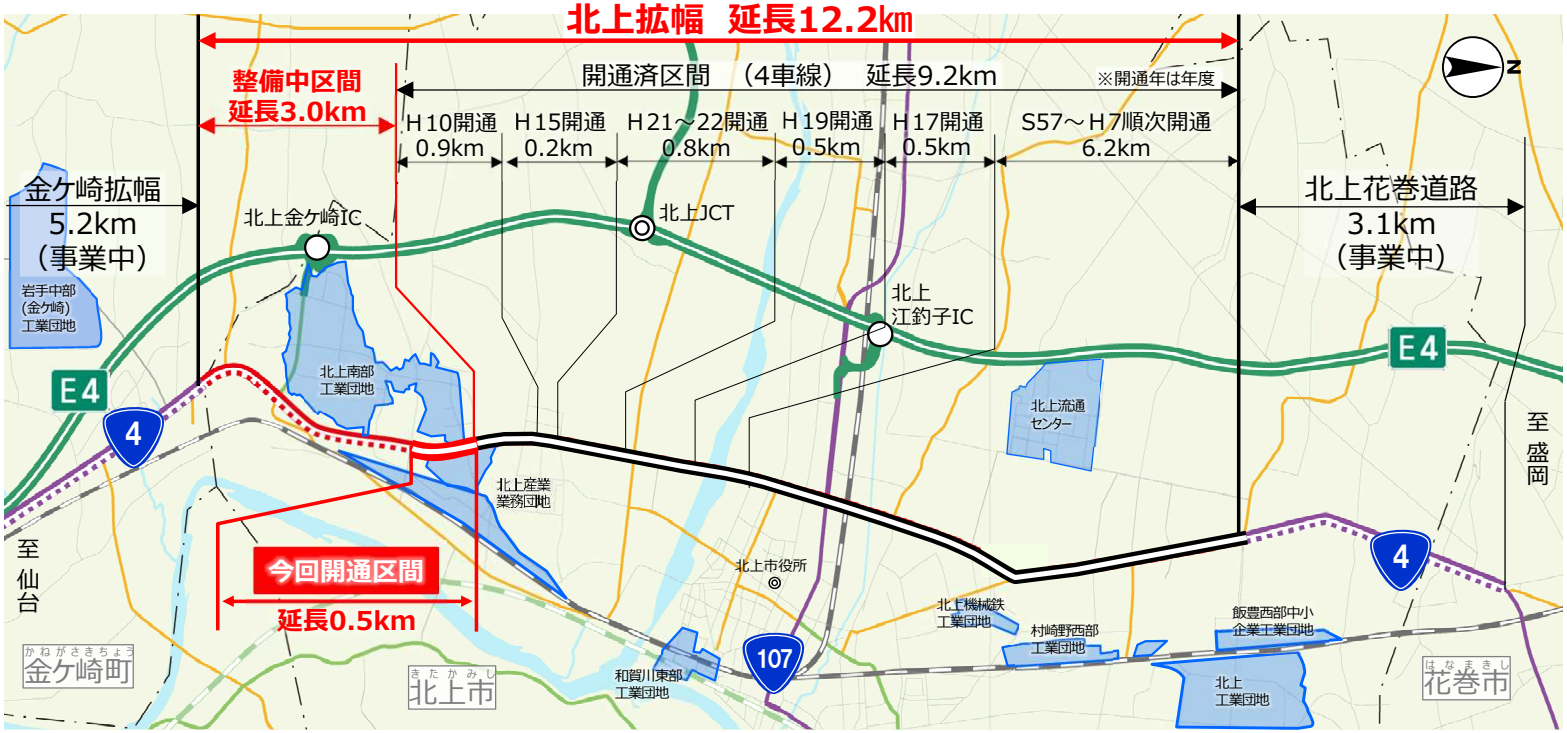
◎今回の開通により、国道４号北上拡幅は開通済区間 9.2km を含め、9.7km（約８割）が開通します。
残る２車線区間 2.5km についても、引き続き４車線化の工事を進めてまいりますので、工事期間中の車線規制についてご理解とご協力をお願いします。

＜発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北建設専門紙記者会＞

（問い合わせ先）
国土交通省　東北地方整備局　岩手河川国道事務所
TEL　０１９－６２４－３１３１
副　所　長　菊地（きくち）　淳（あつし）　（内線２０５）

国道４号　北上（きたかみ）拡幅　位置図





凡例

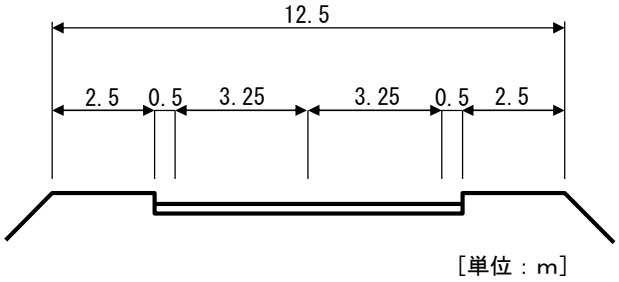
- ：今回開通区間
- ：４車線開通済区間
- ：４車線拡幅整備中（北上拡幅）
- ：４車線拡幅整備中（その他事業）

その他道路凡例

道路種別
- ：高規格道路
- ：一般国道
- ：主要地方道・県道

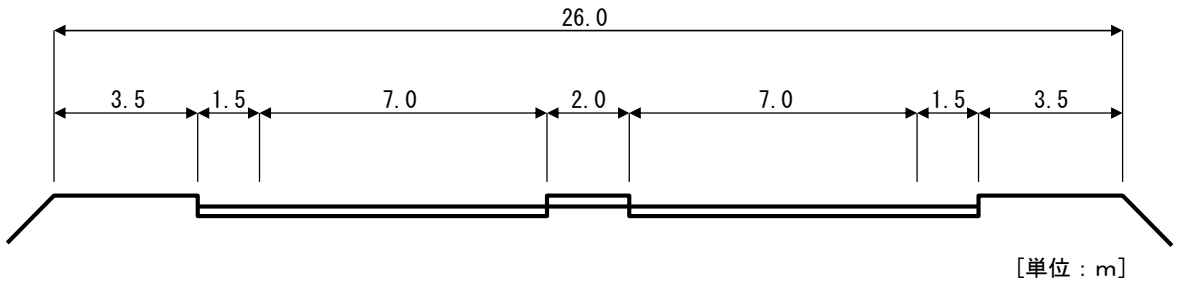
車線数
- ：4車線
- ：2車線

標準横断図(拡幅前)



［単位：m］

標準横断図(拡幅後)



［単位：m］

■沿線自治体の産業を支援

一般国道４号　北上拡幅

◆ 当該区間沿線自治体である北上市・金ケ崎町では企業の新設・増設が続いており、製造品出荷額等も増加傾向。
◆ 岩手中部（金ケ崎）工業団地内には大手自動車メーカーを中心に、部品搬入時や製品出荷時等に当該区間を利用。
◆ 今回の開通により、部品輸送時・製品出荷時における交通の円滑化が図られ、沿線自治体の産業活性化を支援。

▼沿線の工業団地と大手自動車メーカーの出荷ルート

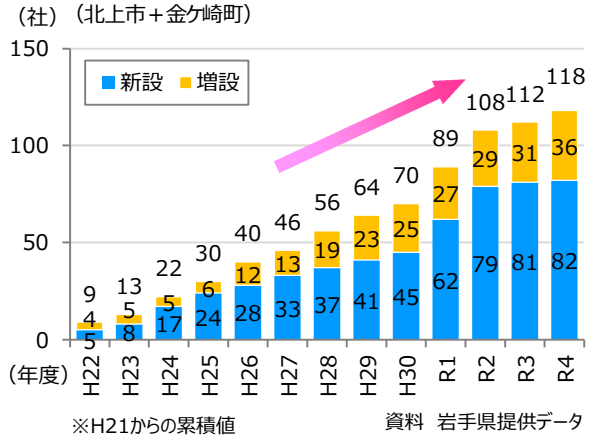


▼今回開通区間　混雑状況



撮影：R4.5月

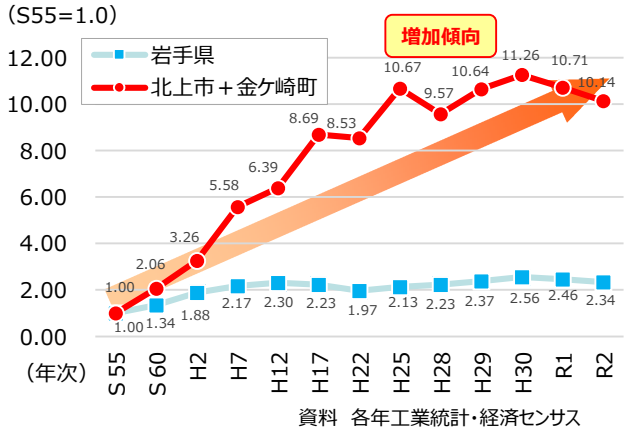
▼沿線自治体の企業進出状況（累積）



※H21からの累積値

資料　岩手県提供データ

▼沿線自治体の製造品出荷額等の推移



資料　各年工業統計・経済センサス

《沿線立地企業の声》

- 南部工業団地口交差点付近では４車線から２車線に絞り込まれることから、慢性的な渋滞が発生し物流のボトルネックとなっている。工業団地への部品搬入等で頻繁に利用しているので、４車線化による混雑緩和に期待している。
- 生産方式の関係上、製品の到着遅れが生産工程全体に影響を及ぼすため、交通の円滑化による定時性確保に期待している。

（R5.12自動車製造業者ヒアリング）

■交通事故の減少

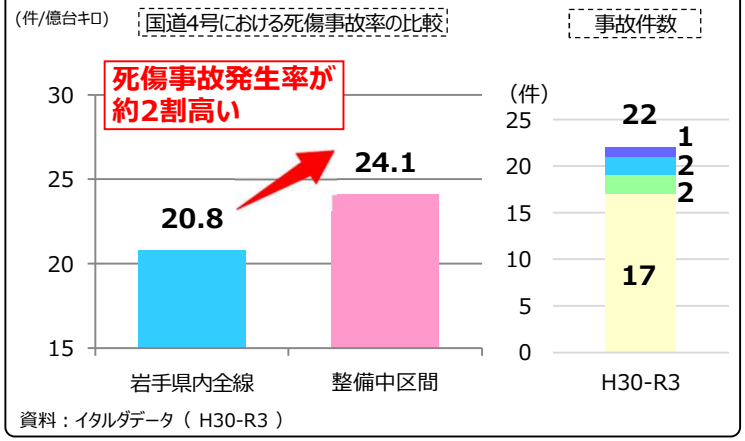
一般国道４号　北上拡幅

◆ 整備中区間の死傷事故率は、岩手県内の国道4号全線の平均より約2割高い。
◆ 整備中区間では混雑に起因すると想定される追突事故が17件/4年発生するなか、拡幅開通済区間の追突事故は約8割減少。
◆ 今回の開通により、交通容量拡大による混雑緩和が図られ、追突事故をはじめとする交通事故の減少に期待。

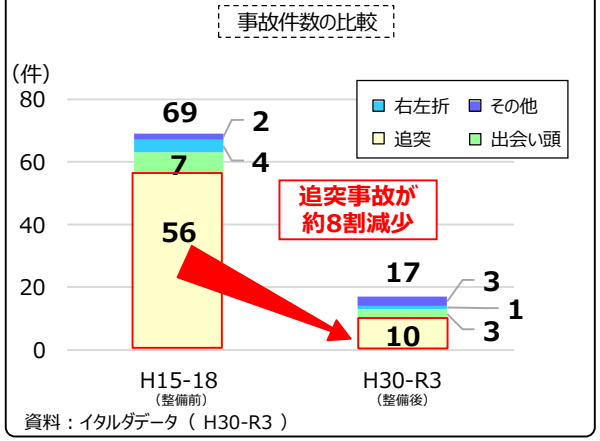
▼北上拡幅区間の開通状況



▼整備中区間



▼開通済区間



《沿線立地企業の声》

- 2車線区間での事故発生時、交通事故等により延着し、生産工程に影響が出た。4車線化により交通事故が減少し、遅延による損失低減に期待。

（R5.12自動車製造業者ヒアリング）

- 2車線区間が事故で通行できない場合、東北自動車道を利用するが、輸送コスト面では損失となる。4車線化により有料道路を用いる迂回の回避に繋がり、輸送コスト低減に期待。

（R5.12北上流通センター企業ヒアリング）